事業運営に必要な安全管理やボランティアとしての知識・技術の向上

ネイパル深川

ボランティアセミナー

1　事業のねらい

教育施設の目的、事業運営に必要なプログラムの安全管理や参加者とのかかわりについて学び、ボランティアとしての知識や技術の向上を図ります。

2　事業の概要

■期日 令和６年５月 11 日(土)～12(日)　１泊２日
■対象 高校生以上
■人数 20 名
■場所 ネイパル深川

3　プログラム

日時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
5/11（土）	★受付時間　12:45～13:15 ★開 会 式　13:15～13:30						受付 開会式	ボランティアって？		レクチャータイム	夕食	スポーツレク	研修	入浴自由	打合せ	消灯
5/12（日）		朝食づくり	清掃	実践			昼食休憩	ふりかえり	閉会式	★解散時間14:30（予定）						

4　ねらいを達成するための活動の工夫

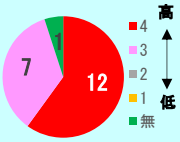
■体験したことを即実践へ
・スタッフが提供したアイスブレイクの内容を翌日子どもたちに大学生ボランティアスタッフが進行し、実践的な内容を取り入れた。もしも事業で班ごとに活動の時間差が生じた場合、隙間時間など座ってできるプログラムや班以外の人と交流できるプログラムについても提供した。
■実践を想定した活動プログラム
・実際の活動を体験し、支援の方法や創作活動の工程について理解を深めた。またリスクマネジメントについてグループワークを通じて実践における危険要素の共通理解と危険察知能力の向上を図り、今後の活動にいきる経験を得ることができた。

アイスブレイクゲームを提供する様子

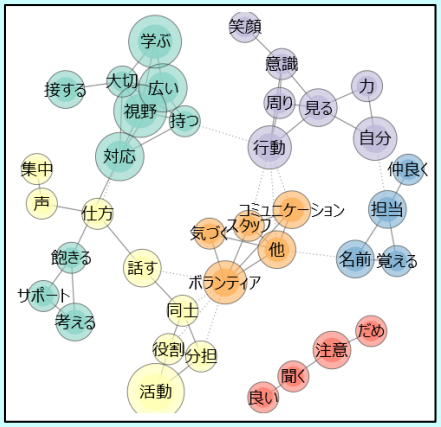
参加者の活動を支援する様子

5　事業の評価

■参加者満足度



■参加者アンケート(自由記述)
特に次のことについて理解を深めることができた。
・広い視野で子どもたちに接する。
・スタッフ間での情報共有などコミュニーションをとり、互いの分担を明確にして活動する。



【参加者アンケートの自由記述より】
円の大きさは単語の出現頻度、線は一緒に登場する単語を結ぶ

6　ねらいを踏まえた成果と課題

●事業時を想定したプログラム構成にしたことにより、ボランティアとしての知識や技術の向上を図ることができた。
○様々な場面のために安全海利について学ぶ時間をもう少し確保すると良かった。プログラムの時間構成については次年度以降検討する必要がある。

企画のポイント

実践的な内容を多く取り入れることで活動への参加意欲を高める。